

78. 「市民公開講座 放射線を考える」の開催

(学外対応分)

実施時期又は期間

平成23年4月1日

対応部局及び人員

被ばく医療総合研究所，医学部附属病院高度救命救急センター

実施の背景・目的

福島原発事故が発生し，各種の情報が報道等されるなかで，弘前市民に対して放射線に関する正確な知識をもってもらうことを目的として開催した。

実施概要

福島原発事故を受けての放射性物質に対する不安の声が相次ぐなかで開催された講演会には157名の参加があり，放射線の専門家が，「放射線の基礎」，「放射線の人体への影響」，「弘前大学の取り組み」のテーマで講演を行った。

効果又は結果

会場を埋め尽くす157名の参加があり，講演後の質疑応答では数多くの質問がなされるなど，参加者に放射線に関する正しい知識提供の場となった。

今後の課題

継続的な市民への啓蒙活動が必要である。

担当部局名

被ばく医療総合研究所



公開講座の様子